

会長就任のご挨拶



一般社団法人軽金属学会
会長 岡本 一郎

この度、伊藤前会長の後を受け、令和元年・2年度の会長に就任することとなりました。大任を仰せつかり、責任の重さを痛感しております。微力ではありますが、高山、荒木両副会長をはじめ、理事の皆様と力を合わせ、軽金属学会の一層の発展のため力を尽くす所存です。会員の皆様のご支援をよろしく申し上げます。

軽金属学会は1951年（昭和26年）軽金属研究会として発足、2021年には70周年を迎える伝統ある学会です。現在137社の維持会員と1,900名超の会員により支えられています。アルミニウム・マグネシウム・チタンなどの軽金属に特化した世界的にもユニークな学会であり、軽金属に関する学術・技術の進歩、工業の発展に尽くすことを目的に、講演大会や研究部会、シンポジウム等の開催や会誌刊行など広範囲な活動を続けてきました。活動を通じ、大学等の研究機関における軽金属研究の進化・発展と産業界の技術向上に多大な寄与を果たしており、関与された諸先輩方、関係者のご努力に心より敬意を表します。

さて、2011年に里会長のもと実施され、その後歴代会長へ引き継がれた軽金属学会の「強み、弱みの分析」では、本学会の強みとして、産官学の連携が非常に強い学会であること、軽金属に特化し研究から技術開発、その工業的利用まで包括的な範囲で活動していることなどが高く評価されています。また、メーカーだけでなく、ユーザーにも積極的に参加いただき、研究成果の実現につなげる場としても活用いただいています。

このような良い流れをしっかりと理解したうえで、長年ビジネスの世界で暮らしてきた私がこれから何でお役に立てるかを考えていきたいと思います。あまり気負い過ぎ、せっかくの良い流れを滞らせては問題です。しかし、世の中は常に異質な見方のぶつかり合いにより新しい着想が生まれ、進歩していくといわれます。いろいろな場面で違う視座から意見を発することにより、議論を活性化していくのが、私に期待される使命と認識しています。

私が考える将来に向けてのキーワードは、「幸せを創る」軽金属学会というものです。幸せとはそれぞれの立ち位置により必ずしも同じではありません。研究開発で切磋琢磨し、自己成長を遂げることに幸せを感じる人もいるでしょう。新しい情報を吸収し、自分の活動に活かせることも重要です。また、活動を通じ、個人および企業会員が新しい価値を創造し、成果を生み出すことに意義を感じる人も多いと思います。そして、その成果が世界中あまねく人に使われ、毎日の生活を幸せに導いている実感が私たちにやりがい、幸福感を与えることは間違いありません。「参加してみよう」「会員で良かった」と思える学会を作るそんな仕事のお手伝いをできれば、私にとって大きな幸せとなります。

学会では講演大会や会誌刊行、企画行事、研究部会活動、支部活動などさまざまな事業活動を産官学連携の下で実施しています。「幸せを創るために学会はどうあればよいか」を、総合計画委員会をはじめ常設委員会で議論し、次世代を任せる若い会員の意見も傾聴しながら、各事業活動における課題を抽出し、実行につなげたいともいます。

ここ10数年、軽金属学会の会員数をみると、学生会員は増加傾向であるものの、正会員数、特に企業側正会員が漸減しています。明確となった課題の解決を図り、未加入の人材・企業からみても魅力が感じられる事業活動を展開するよう努力します。

将来を担う学生や若手研究者の人材育成は、学会を維持・成長するため最も大切な活動の一つです。対象とする学生をこれまでの大学生、大学院生に加え、中高生も視野に、初等・中等教育機関や他学協会との人材育成に関する連携を引き続き進めます。伊藤会長の下、社会貢献を目的に新たに男女共同参画委員会が設立され、活発に活動に移されています。人材育成を通じ、多様な人材がそれぞれの能力を十分に発揮しつつ成長し合える場となる学会を目指し、様々なアイデアを皆さんと具現化していきます。

また、企業活動のグローバル化に伴い、国際交流を含むグローバルな視点で学会運営を行うことも大切です。2022年には、本学会主催で第18回アルミニウム合金国際会議（ICAA18）を富山で開催します。ICAAは2年ごとに開催される大きな学術会議で、日本では豊橋、横浜に次いで3度目の開催となります。成功に向けて万全の準備を図ってまいります。同様に軽金属学会が主催する、オーストラリア、中国、韓国、台湾の参加によるAsian Light Metals Association（ALMA）の継続開催を通じ、会員への国際交流の場を提供していきます。

幸せを創る軽金属学会でありつづけるため、これら諸課題に対し議論を尽くし前向きに取り組んでゆく所存です。会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、会長就任の挨拶とさせていただきます。